

編集後記

『人間学研究』第17号は京都文教大学開学20周年という節目にあたって開催された記念行事と歩調を合わせる形で完成した。2016年10月1日に開催された大学全体の記念行事と同日に本研究所の20周年をふりかえるシンポジウムも開催され、主な内容が本誌に収録されている。この最新のトピックも含めて、論文2編、特集記事3編、プロジェクト研究報告1編を収めることができたのは、執筆者と研究所教職員、査読者、編集スタッフのご尽力のおかげである。研究プロジェクトに関与して下さった方々、行事に参加して下さった皆様にもお礼申し上げたい。なお本号の掲載記事で一部、論文執筆者と特集記事著者が重なっているのは、執筆者と所員という異なる立場での寄与がなされたためである。

小林康正所長による研究所20年のふりかえりは包括的かつ詳細であり、読み応えのある資料である。山崎晶所員が取りまとめたアンケートからも、本学が構想し蓄積してきた学際的な取り組みと、「人間学」への熱い期待が再認識された。職員が広報や企画への関与によって創造的に活動を支援してきた歴史も本学が誇るべきユニークな特質であろう。

投稿論文2編とも人間学研究所設立当初からの伝統である、文化と心理いずれもを視野に包含しうる研究テーマを扱っている。学際的研究のもつ新鮮な活力は本研究所の重要なエネルギー源である。今後もプロジェクト研究、個人研究にかかわらず、「人間学」に向けた活発なご投稿を期待したい。編集に携わった教職員、査読にご協力頂いた先生方に重ねて感謝申し上げる。なお本号より電子出版形式のみでの発行となったが、引き続きご支援をお願いする。

名取 琢自

編集委員

委員長：名取 琢自

編集委員：小林 康正、寺田 博幸、潘 宏立、山崎 晶

編集事務：立石 尚史

京都文教大学人間学研究所紀要 第十七号

2017年3月31日 発行

編集・発行 京都文教大学人間学研究所

〒611-0041 宇治市槇島町千足80

☎0774-25-2891

印刷 (株) 図書同朋舎